

個別事業費	8,080 千円
交付金額	3,750 千円

地域の実情と課題

女性を取り巻く現状としては、八尾市民意識調査によると、女性が活躍しやすい環境が整っていると回答した割合は、令和元年と比べると令和3年も令和4年も低下していることから、女性が活躍しやすい機運の醸成が必要とされている。また、国勢調査等によると、就業率の男女間格差や非正規雇用の割合の男女間格差、役員の男女比率において、八尾市は全国平均を下回っている。

一方で、八尾市における起業準備者向けイベントにおいては、令和4年度は12回実施して211名が参加し、女性はそのうち123名(58.3%)、令和5年度は12回実施して212名が参加し、女性はそのうち126名(59.4%)と、参加者数は安定しており、特に女性の起業準備者が多いことが見受けられる。

目的・目標

<事業目標> 起業塾の受講者数における創業者数の割合(アウトカム)
 目標「40%」に対して、実績「42.8%(21人中9人が創業)」と、目標値を達成した。
 <事業KPI> 起業塾の参加者数(アウトプット)
 目標「20人」に対して、実績「21人」と、目標値を達成した。

事業の特徴

1. 起業家支援のためのビジネスプラン策定事業
 女性が活躍しやすい機運醸成の必要性や、起業準備者における女性割合の高さを鑑み、創業塾に女性起業家を支援できるプログラムを組み込んだ。具体的には、女性起業家による先行事例の紹介等や新規事業に係る講演・WS・伴走支援型の実践メンタリングを実施し、女性起業家の活躍を推進するプログラムを実施した。また、起業(準備)者間のみならず、市内の実践者(経営者)等とさらにネットワークを構築し、そのニーズが把握できるような機会を創出した。
2. デジタル手法を学習する機会の設定
 DX化を推進した企業の先行事例の紹介や、八尾市ITサポートコーディネーターの案内などを実施し、デジタルを活用したビジネスプラン策定の後押しを行った。

連携団体

市内コンソーシアム: 人材育成や起業家の育成に関するセミナー等開催。各種連携支援機関とのコネクター・ハブ機能。業種や地域を超えた様々な分野の人材のつながり共創がうまれる土壌づくりのため、事業者間の相互理解が深まる交流事業、イベントの開催等。
 コンソーシアム運営法人: 上記企画の運営。
 金融機関や会議所: 創業スクールやセミナーを実施。

事業の効果

女性起業家に特化したプログラムを組み入れたことで、女性起業家の活躍を推進する機運醸成へと繋がり、具体的に市内で出店した女性起業家や、他事業者との協業に繋がった女性起業家も現れた。また、受講生自身の強みや経験について棚卸しする機会を確保することで、プランの差別化に繋がった。他にも、カリキュラムにおいてWEBスプレッドシートやビジネスチャットツールを積極的に活用し、デジタル手法やテレワーク等について学習する機会をメニューに取り入れたことで、デジタルツールを組み入れたビジネスプランを策定した起業家も輩出することができた。

今後の課題

ビジネスプランの策定に際しては、自身の原体験や座学のみを基にした起業プランでは実現可能性を高めることが困難である。そのため、他のビジネスとの差別化を図るためのブランディングや、メインターゲットへリーチするためのマーケティングについて学ぶ機会を設けることで、より実践的な起業プラン策定へと繋げる必要がある。

事業の概要

1. 起業家支援のためのビジネスプラン策定事業

女性起業家を支援できるプログラムを組み込んだ。具体的には、女性起業家による先行事例の紹介等や新規事業に係る講演・WS・伴走支援型の実践メンタリングを実施し、女性起業家の活躍推進を目指した。また、起業家が事業プランをより具体的に策定するにあたっては、幅広い事業者のニーズや取り組みを理解できる機会が必要であることから、新たな取り組みとして、起業（準備）者間のみならず、市内の実践者（経営者）等とさらにネットワークを構築し、そのニーズが把握できるような機会を創出した。



2. デジタル手法を学習する機会の設定

DX化を推進した企業の先行事例の紹介等を実施し、デジタルを活用したビジネスプラン策定の後押しを行った。



カリキュラム詳細



事業スケジュール

1. 事業実施工程表		実施時期													
事業年度	個別事業名	実施内容	事業目標(アウトプット・アウトカム)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
25	男女共同参画のためのデジタルを活用した起業家ネットワーク支援プロジェクト	1. 起業家支援のためのビジネスプラン策定事業	起業塾の受講者数における起業家数の割合(アウトカム)					●参加者募集	●事前ヒアリング	●起業塾の開催	●先駆起業家の講演	●実践メンタリング	●起業家コミュニティの形成		
26	男女共同参画のためのデジタルを活用した起業家ネットワーク支援プロジェクト	2. デジタル手法を学習する機会の設定	起業塾の参加者数(アウトプット)						●セミナー内容ヒアリングの選定	●一般参加者の募集		●DXセミナー実施		●コーディネーターの紹介	
2. 連携工程表		交付金事業との連携													
事業年度	事業・取組名(実施主体)	事業・取組内容	交付金事業との連携内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
25	市内コンソーシアム	市内コンソーシアムにおいて起業準備者向け交流会を実施。	起業準備者向けの交流会において、横の繋がりを構築する。	●交流会	●交流会	●交流会	●交流会	●交流会	●交流会	●交流会	●交流会	●交流会	●交流会	●交流会	●交流会
26	連携機関における創業支援事業	金融機関や会議所における創業スクールセミナーを実施。	さらに学びたい方に向けて、金融機関の創業スクールや、民間企業等が実施するセミナー等を案内。			●簿記教室		●情報化セミナー			●創業セミナー			●創業スクール	

結果・実績

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	起業塾の受講者数における起業家数	8人 (アウトカム)	9人	112.5%
事業KPI	起業塾の参加者数	20人 (アウトプット)	21人	105%